



広報

うまじ

第260号

平成23年8月1日発行



馬路村は
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。



平成23年度中芸広域連合消防大会

“応用操法”優勝 『馬路村消防団』

～なはり港緑地公園南港湾道路～

おらが村の学校便り⑫	2・3
議会だより	4・5
役場職員の給与	6
Dr. 白田のアドリブばなし	7
森林鉄道 100 年物語	8
ふるさとへの便り・フォト人ウオッチング	9
ナオミからベンジャミンへ	10・11

目次

赤ちゃん万歳・馬路村俳壇	12
工芸の新たな挑戦	13
おらが村の農業委員決まる	14
馬路村のみなさん元気ですか(スリランカより)	15
お知らせ	16
行事予定表	17
村内あちらこちら・村のできごと	18

馬路村では、隔年で馬路小学校と魚梁瀬小学校の5・6年生、そして馬路中学校と魚梁瀬中学校の2・3年生が、合同で修学旅行に行っています。

今年は、小学校の“まわり”でした。6月1日（水）から3日（金）までの2泊3日、淡路島や神戸市、大阪市や大阪伊丹空港の北側にある池田市を訪ね、さまざまな学習と思いづくりをしてきました。写真と子どもたちの作文から、村民の皆さんにも修学旅行気分を味わっていただけたらと思います。



★インスタントラーメン発明記念館

（大阪府池田市）

3日目

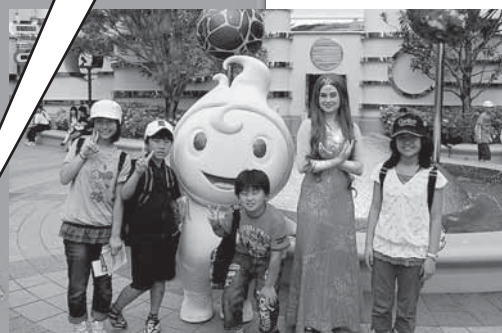


発明記念館でチキンラーメン作りを体験しました。小麦粉を水で練って生地を作り、その生地を機械にかけて薄くします。それを切り刃で切って麺にしました。その麺を蒸してほぐして百グラムにし、油で揚げて乾燥させてもらったら袋に入れて出来上がりです。

スペース・ファンタジー・ザ・ライドなど、乗り物が真つ逆さまになったり、一回転したり真横になったりして、息をするのに精一杯でした。

どこの見学場所に行っても、人がたくさんいてビックリしました。でも、USJで小さな子にアトラクションの順番を譲って、海遊館では保育園児の後ろで見たり、弱い立場の人たちを思いやることもできました。

安藤百福さんは何年も何年も研究して、やっとインスタントラーメンを作りました。あきらめない気持ちが必要でした。



★ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

2日目

★海遊館

（大阪府大阪市）

1日目

★人と防災未来センター

（兵庫県神戸市）

★青少年科学館

2日目

シモクザメやジンベエザメ、エイやヒトデなど、初めて見る海の生き物に興奮しました。

海遊館は、まず入ると水のトンネルがありました。マンタが泳いでいて、裏側はニコちゃんマークのようになっていました。それからエスカレーターに乗って8階まで行きました。とても高く足がふるえました。そこから1階まで見ながら降りて行きました。



おらが村の学校便り ⑫

1・17シアターでは、地震の破壊力のすさまじさを、迫力のある映像と音で感じました。すぐくわかったです。ここで学習した地震のことを南海地震の時に生かせるようにしたいです。

人と防災未来センターの記憶フロアでは、亡くなった方々の遺品と一緒に、遺品を提供した人の体験談が書かれたものもありました。それを読んで、兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）はすごい地震だったんだと改めて思いました。

地震に関する学習を通して、完全な防災は無理だけれど、減災は可能だということを知りました。ぼくは、家の人に家の耐震ができていないかを聞いたり、地震が起きて避難する時の持ち物や避難する場所についても、家族で話し合っていました。きりきりおきたいと思いました。

防災の学習を通して、私が一番しなければならぬことは、地域の方とのコミュニケーションだと思いました。近所の人たちが日頃からコミュニケーションをとっていたおかげで、たくさんの人を短い時間で助けることができました。



プラネタリウムで星座を見ました。自分の誕生日の星座がどんな星座か分かりました。

科学館では、ボタンを押すと機械が動いたり、ジャンプ力が測れたりしたので楽しかったです。なかでも、ボタンを押して30秒ぐらい経つとロケットが発射するのがおもしろかったです。いつかぼくもこういう機械を作りたいと思いました。



(明石海峡大橋)

1日目

★北淡震災記念公園
(兵庫県淡路市)

震度7のゆれを体験しました。ぼくが思っていたよりすごくゆれました。イスに座っていてもゆれがげしく、机につかまってもゆれもイスからこけそうでした。体験してみても、地震が起きると食器やテレビなどがこけて、いっぱいこわれることが分かったので、家族に伝えておこうと思いました。

修学旅行に行くまでは、地震が起きてすぐに逃げられるだろうと、簡単に思っていました。でも、映像や語り部さんの話を聞いてみると、そうではないということが分かりました。

ビルがくずれたり、屋根の重みで家がくずれたりしたことを知り、私の家も南海地震の時にくずれやしないか心配になりました。

議会だより

No.125

6月定例会

平成23年6月定例議会は、6月8日から14日までの7日間の会期で開催された。8日は議会報告などの諸般の報告に続いて、繰越明許費など3件の報告がされ、6議案の提案説明が行われた。9日から12日までは議案精査のため休会。

13日は一般質問を3氏が行った後、議案等の質疑、採決を行い、条例改正や補正予算など6議案を可決。その後、高知県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙を行い、議員提出議案1件を可決し、会期を1日繰り上げて閉会した。

一般質問

一般質問には、3氏が立ち、次のとおり質問を行った。

(質問趣旨、執行部答弁要旨)

問 山中 隆 議員

今回の東日本大震災では、想定外、千年に一度などといわれ、東南海地震の発生も高い確率と報道されている。

まずは目先の予防が大切であると考え、地域防災計画を見直し過去の崩壊、災害弱者の意見、魚梁瀬地区の孤立などを踏まえ、本村の実態に応じて計画すべきである。

スピード感のある方策が求められているなか、本村の地域防災計画はどうなっているか問う。

答 村長

馬路村地域防災計画は、地域住民の生命、身体及び財産を災害等から守り、村土の保全と住民の生活の安定確保を図ることを目的に、集中豪雨の対策編と南海地震対策の2部構成で策定されている。この計画に沿って第1配備から第3配備まで状況に応じて対応している。

今回の東日本大震災は予想を上回る大地震であったこと

から、特に地震災害に対する考え方を今一度、全部見直しする動きとなっており、村の実態にあった地域防災計画へと見直しを考えている。

また、村で大災害が起こった時には、孤立が一番心配であり、連絡網の確保に努めた

答 総務課長

村では河川の洪水、谷や山からの土石流、台風、地震による家屋の倒壊や山の崩壊などの災害が予想され、地域防災計画は状況の変化により見直しが必要と思っている。

地震の場合は事前の対策として、自主防災組織による避難所訓練、隣近所の安否確認、そのほか情報の伝達方法など日頃の訓練が大切である。地区だけでなく行政や消防のほか、地区を超えた取組みも必要があることから、自主防災組織の訓練促進に努める。

また、長期孤立になった場合や避難所の確保など、さまざまな検討が必要である。

災害に対する対応は、馬路村地域防災計画が基本となるので、期限を決めて見直しを行いたい。

なお、防災訓練は、本年度も実施を計画している。

問 五味 隆仁 議員

東日本大震災をうけて、政府は復興に向け大きく方向転換を行い、与党民主党はマニフェストの見直しも含め財源の確保が課題とされているが、これらの問題は県や各自治体に財政的に大きい影響を与え、と思われる。本村に対する影響の予測、今後の財政見通し、事業の見直し等について問う。

答 村長

東日本大震災の復興には、数兆円もの巨額な予算が必要といわれ、国ではさまざまな議論をされ、その財源を確保しようとしている。

私たちが構成する町村会などの全国的な組織では、「東日本大震災の速やかな復旧、復興のため必要な予算を確保するとともに、被災した自治体に対し全力を挙げて取り組みこと」と決議し政府等へ強く要望している。

しかしながら、復旧、復興へは協力しなければならぬが、私たちの様に小さい自治体にとって、産業振興等のさまざまな面で厳しくなることを避けなくては考えている。

現在のところ国の動向が不透明であり、秋以降の事業につ

いては若干の影響も覚悟しなければいけないが、今のところ十分対応出来る村の財政状況であると考えている。

答 総務課長

平成23年度の一般会計予算では、前年度と比較して約4千万円減少の16億3千万円となっており、財政に対する影響については現在のところ県から情報が無く、普通交付税は例年並みの確保が出来るの見込んでいるが、特別交付税は1割の減少を見込んでいる。交付税の状況は、国の交付税大綱が7月に発表されて把握が可能となる。

また、今後の財政状況については、現在実施している簡易水道事業と診療所の新築が村の大きな投資として予定されているが、その他の大型事業は終了していることから、極端な財政難になるとは考えていない。

事業の見直しについては、国の関連事業では今のところ連絡がないため、事業の継続、実施に向け取り組んでいる。今年度事業についてはあまり心配していないが、国の情勢に注意しながら進めたい。

問 皆津 由理 議員

東日本大震災をうけて、各自治体でも防災対策の見直しが必要とされている。本村でも自主防災組織を立ち上げて防災倉庫の設置をしているが、その整備物品の内容はあまり村民に知られておらず、いざという時に活用できる体制であるのか不安である。

また、今回の災害被災地では、乳幼児の粉ミルクや食物アレルギー対応食などの食料品、紙おむつ等の衛生用品や日用品などの物品不足が大変心配されてきた。本村の防災倉庫には非常食等の備蓄が一切されていないことから、流通道路が遮断された場合、限られた小売店しかないため、災害時、非常時の物品不足が容易に想像できる。

早急に備蓄しておくべきと考えるが、今後の対策を問う。

答 村長

本村では、全地域で自主防災組織が出来ており、災害時に必要な道具などを保管するために防災倉庫を各地区に設置している。

本村の場合、津波によって全てが喪失することは考えにくいとの想定に基づき、食料の備蓄について計画しているが、

特別乳幼児からの全部の対応は困難である。中芸広域連合において、広域体育館にさまざまな物を備蓄してはと提言している。いろいろな意見を踏まえ、今後研究したい。

答 総務課長

防災倉庫の中には、レスキューボックス、救急セット、発電機、投光器などの資機材が緊急用として入っており、それぞれの地区で管理して頂いている。自主防災組織等での訓練について日程の調整をするので、皆様に使い方を把握して頂きたい。

非常食等の備蓄については地域防災計画の定めにより、災害の発生によって食料の確保が出来ない被災者に対して、速やかに食料の供給を行い、人心の安定を図るものとする事となっており。計画では3日間程度の孤立と各家庭での備蓄を想定しており、現在のところ村として非常食の備蓄はない。大震災の場合には、中芸広域連合等に応援を要請し、個別に粉ミルクやアレルギー対策等を行いたい。

なお、地域防災計画を早急に見直し、非常食や備蓄物資等についての対策を整理したい。

議案と審議結果

6月定例会では、報告3件、議案6件、議員提出議案1件が審議され、全てが可決された。また、高知県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙を行った。主なものは次のとおりである。

- 平成22年度馬路村一般会計繰越明許費の報告
- 平成22年度馬路村簡易水道特別会計繰越明許費の報告
- 平成22年度馬路村一般会計事故繰越しの報告
- 馬路村税条例の一部を改正する条例
- 東日本大震災の被災者等の負担の軽減を図る等のため、個人住民税、固定資産税等に係る特例措置。
- 馬路村国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険税額を平成23年4月1日から引き上げる改定。
- 馬路村国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 出産一時金の支給額引き上げ措置を恒久化。
- 平成23年度馬路村一般会計補正予算（第1号）
- 学校給食費補助金など

280万円を追加計上。

- 平成23年度馬路村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 保険給付費など55万円を追加計上。
- 平成23年度馬路村診療所特別会計補正予算（第1号）
- 薬剤分包費など1,720万円を追加計上。
- 議員派遣の件についてなど

第4回臨時会（5月23日）

第4回臨時会では、議案2件が提出され、いずれも可決し閉会した。

- 工事請負契約の締結について
- 森林管理道城山栃谷線開設工事
- ・相手方 有限会社川本建設
- ・契約額 547万5000円
- 森林管理道押谷線開設工事
- ・相手方 魚梁瀬産業有限公司
- ・契約額 551万5000円

請願・陳情について

請願や陳情は、皆さんの意見や要望を直接村政に反映させるための大切な制度で、村の行政に対して意見や要望があるときは、村議会に直接、請願や陳情を提出することができます。

請願と陳情との違いは、請願では提出の際、紹介議員（請願の内容に賛意を表する議員）の署名が必要ですが、陳情では議員の紹介が必要ではありません。

具体的な提出方法につきましては、議会事務局までご相談ください。

なお、請願と陳情では法的な違いがありますが、馬路村議会では、同等の取り扱いとしています。



9月定例会には、平成22年度各会計決算の認定議案が提出される予定です。

皆様の傍聴をお待ちしています。

議会事務局 Tel 44-2337
(域内) 844-2337

役場職員の給与

役場職員の給与を公表します。給与は、民間給与との比較により出された高知県人事委員会勧告に準じた内容で、条例議案がつくられる一方、特別職の報酬等は特別職報酬等審議会で審議され、いずれも村長により議会に提出され議決を経て決定されることとなっています。

1. 職員給与費の状況（一般会計予算：平成23年度当初）

（単位：千円）

区 分	職 員 数	給 与 費				1人当たり 給 与 費
		給 料	職 員 手 当	期末・勤勉手当	計	
平成23年度	36人	135,097	15,044	47,771	197,912	5,497

2. 職員の平均給料月額・平均給与月額および 平均年齢の状況（一般会計予算：平成23年度当初）

一 般 行 政 職		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
312,711	334,273	40.6

※平均給与月額とは、平均給料月額に
扶養手当、住居手当等手当を加算し
たものです。

3. 特別職の報酬等の状況（以下：平成23年4月1日現在）

区 分	月 額	期末手当
村 長	696,000円	6月期 1.225月分
副 村 長	604,000円	
教 育 長	562,000円	
議 長	236,000円	12月期 1.375月分
副 議 長	190,000円	
議 員	162,000円	合 計 2.60月分

4. 職員の初任給の状況

区 分	初 任 給
一般行政職	大 学 卒 161,900円
	高 校 卒 140,400円

5. 一般行政職の級別職員数の状況

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	計
標準的な 職務内容	主 事	主 任	主 幹	係 長	主 監	課 長 支 所 長	
職 員 数	6人	2人	10人	8人	4人	6人	36人
構 成 比	16.7%	5.5%	27.8%	22.2%	11.1%	16.7%	100.0%

6. 職員手当の状況

区 分	状 況
扶 養 手 当	配偶者 13,000円
	配偶者以外の扶養親族 1人目から 6,500円 16～22歳の子 1人 5,000円加算
住 居 手 当	借家の場合 家賃 12,000円を超える場合 家賃に応じて 27,000円を限度に支給
通 勤 手 当	交通機関等利用者 55,000円までは全額支給
	交通用具使用者 距離に応じ 2,000円～24,500円を支給
	片道2km未満の者 なし
期末・勤勉手当	支給期別 期末手当 勤勉手当
	6月期 1.225月分 0.65月分
	12月期 1.375月分 0.65月分
	計 2.60月分 1.30月分
	制度上の段階、職務の 等級による加算措置 有（ただし、特例措置により、勤勉手当に ついては、加算措置を行わない）

Dr.白田の

アドリブばなし



今日は、『熱中症』
のお話です。
再度の確認と復習として
読んでください。

熱中症とは、

高温や高湿の環境下で起こる全身の熱障害です。

熱中症を疑う症状としては、

軽度→めまい・立ちくらみ・筋肉痛・汗が止まらない

中等度→頭痛・吐き気・体がだるい（倦怠感）・虚脱感

重症→意識がない・けいれん・高い体温・呼びかけに

対し返事がおかしい・まっすぐに歩けない、走

れないなどが

あります。

予防が大切

熱中症は気温など

の環境条件だけでなく、人間の体調や暑さに対する
慣れなどが影響して起こります。気温がそれほど高く

ない日でも、湿度が高い・風が弱い日や、体が暑さに
慣れていない時は注意が必要です（急に暑くなった
日や、活動の初日などは特に注意！）また、肥満の人・
体調の悪い人・持病のある人・高齢者・幼児・暑さに
慣れていない人は特に注意が必要です。

熱中症の予防法は、屋外では日傘をさす、帽子をか
ぶる、水分をこまめにとる、こまめに休憩する、日陰に
入る等があります。汗をかいた時には、塩分の補給も
忘れずに！



まずは予防



熱中症に なったときは



風通しが良い日陰や冷房の効いた所に運び、衣類
をゆるめて楽にします。

本人が楽な体勢にしますが、顔面が蒼白で脈が弱
いときには、足を高くした体勢にします。

意識があり、吐き気や嘔吐などがなければ、水分
補給をさせます。スポーツ飲料（塩分が含まれてい
る）か、薄い食塩水などを飲ませます。

皮膚の温度が高いときには、水で全身の皮膚をぬ
らし、あおいで風を送り体温を下げます。

皮膚が冷たかったり、震えがあるときには、乾いた
タオルなどで皮膚をマッサージします。

このような手当をしても、症状がおさまらな
いときは、できるだけ早く医師の診療を受けさ
せます。

油断大敵！

昨年の夏はとても暑かったため、以前勤務
していた病院にも熱中症の患者さんがたくさ
ん来ました。（中には救急車で運ばれた方も）

今年は昨年のような猛暑にならないけれど
いのですが…。自分も若い時に比べて、暑さ
に対する抵抗力が落ちてきているのを感じま
す。みなさんも仕事にレジャーにと、夏は
色々忙しいと思いますが、上に書いてある
ことに気をつけて無理せずに活動してくださ
いね。



明治44年開通 —

明治44年、馬路・田野間に延長21234m、軌道幅762ミリの森林鉄道が完成した。この地域も青森県(津軽半島)、秋田県(能代地方、大館地方)に続いて森林資源の本格的な鉄道輸送の時代を迎えたのである。その後、産業経済の近代化と発達により支線を含めると250kmにも及ぶ国内最大の路線網が築かれることになる。

今年は鉄道輸送幕明けの年からかぞえてちょうど100年目となる。今に残る石積みトンネルや鉄橋などの鉄道遺産と地域住民の心象風景をたどることにより、あらためて記憶を刻み込みたい。今号から1年間の連載とする。

馬路・田野間が明治44年に完成すると、大正元年には馬路・魚梁瀬間の工事がはじまり、同4年の久木隧道の完成でこの区間も開通となった。延長が16、755m、久木では木材を積んだトロッコを魚梁瀬側から引き上げねばならず、この逆勾配区間が輸送上の最大の難所となった。

大正5年には魚梁瀬・石仙間の軌道敷設工事もはじまり翌6年には延長3、601mが完成している。

このように安田川線が大正時代の初期までに整備されると、つぎには奈半利川流域の森林資源を求めて工事に着手した。昭和4年から同6年度までに北川村二股から田野・

奈半利町阿野木場を結ぶ路線が完成した。一時予算のつごうで遅れながらも二股から上流域へも延び、昭和17年には釈迦ヶ生で安田川線に接続しここに幹線総延長85kmあまりが完成することになる。

◇ ◆ ◇

馬路村の入口、ふるさとセンターの川向かいには五味隧道の北坑口を間近に見ることが出来る。山側の隅石(すみいし)上から2段目には「Ⅶ」の刻印があり、明治44年完成当時のに田野からかぞえて7番目の隧道であったことをあらわしている。

〔引用・参考とした文献・写真等は最終号にしるす〕





ふるさと への便り 34

馬路村の皆さんこんにちは。

小中学校と馬路で女子野球部員として青春を謳歌した清岡です。

今は、東京でアルバイトをしながら声優のレッスンを受けています。全然違う環境で暮らしていると馬路が恋しく、今まで以上に馬路が好きになった自分がいます。

出身地を聞かれた時などに馬路村という、たまに「馬路村知ってる！旅行行ったよ！」と言う方がいらつしやいます。その時必ず言ってくれるのが、「馬路村で話した皆が温かい」ということです。

周りにいる友だちもごつくんやポン酢、馬路に関わる何かを見つけたら「清岡！馬路村やで！」と写真でメールをくれたり。(笑)



▲前列右端 メガネを掛けて
いるのが私です！

馬路村

東京都
清岡 美沙さん
(相名出身)

遠く離れても
身近に感じる

★お目当ては：
加恵ちゃん！

一人あたりの診療時間が60分かかるため、一日の患者数を8人程度に抑えていたのですが、加恵さんのうわさを聞いた住民の方から「実家（フードショップきよおか）の方へ頼まれて…」と患者さんは現在も増加中です。

関節の曲げ伸ばしを訓練します。それが終わる頃、次の患者さんが来るので、先の患者さんに自主訓練を指示し、交替するという具合です。

普段は、世間話を交え、楽しく訓練を行っています。時には、患者さんに寄り添い、ケガや病気の悩みに答えることもあります。「私も高校生の頃の大ケガがもとで、股関節や腰の手術をしたんです。手術後、接骨院でテーピングをしてもらうち、リハビリに興味を持つようになった。その先生から、理学療法士になることを勧められたんです」と、つらい経験と現職に就く動機を笑顔で語ってくれました。

加恵さんは、休憩することなく動き続け、効率よく治療します。患者さんが来ると、全身の筋肉を40分ほどかけて、丁寧にもみほぐしながら、病気などで動きにくくなった腕や足を抱え込んで力を加え、



フォト 人 ウオッチング ④6 濱田 加恵さん (旧姓：清岡)



理学療法士が不在のままである本村の要請を受け、週一回、勤務先の田野病院から馬路診療所へリハビリ治療に訪れています。

Happy!たくさんありがとう!

～思い出いっぱい～



▲ハロウィン



▲はし拳大会



▲西又山展望台



▲魚梁瀬保育所

☆☆じゃあまたね! 馬路村☆☆

山々に囲まれたこの美しい村に住んで、もう3年が経つなんて信じられません。この間来たばかりのような気がします。

高知に初めて来た時、高知龍馬空港に教育委員会の清岡智子さんと公文先生が迎えに来てくれたことを思い出しました。一緒に空港から外へ出た時に初めて高知の空気を吸いましたが、あまりに暑くてびっくりしました。蒸し暑くて外へ出ると私のメガネはいつも曇っていました! そういえば、6月の初めに馬路を訪れた大学の友だちが湿気の多さに驚いていましたが、私は笑って彼に言いました。「これからもっとじめじめするよ!」と。

馬路に住んで最初に気づいたことは沿岸部に比べて涼しいということでした。私には大助かりです! また、美しい川や木々にも感動しました。最初の週末は村を歩き回り、出会う人々にあいさつをして、子どもたちと川で遊びました。その子どもたちがなんと大きくなったことでしょう!

村の人々は私を歓迎してくれて、すぐに村にとけ込むことができました。夏祭りや運動会、ゆずはじまる祭りなどのイベントも楽しかったです。私の友だちがたくさん馬路を訪れましたが、その度に、美しい自然やフレンドリーな村の人々と毎日ふれ合える私をとてもうらやましがっていました。

私の祖国アイルランド(人口約400万人の小さな国ですが)についていろいろ皆さんにお話ししましたからおわかりになるのではないかと思います。アイルランド人と高知の人々は似ているように思います。親しみやすく、生き生きとして、お酒を飲むことが大好きなところ! もし、いつか私を訪ねてアイルランドへ来てくれたならば、光栄に思います。

これからも馬路村の皆さんがお幸せであることを願っています。そして、英語を学ぶこと、他国の文化を学ぶことを今後も続けてください。私にいつも親切にしてくださり、本当にありがとうございました。私は「馬路村」を決して忘れません! そして、「さよなら」を言いません。きっと、また、馬路村に来ますから。だから、「じゃあまたね」と言って馬路村を出発します。

「じゃあまたね!」

ナオミ・クロスビー・イワサキ

ALT (外国人指導助手) から CIR (国際交流員) へ

ナオミ

ベンジャミン

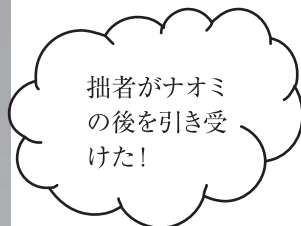
“バトンタッチ”

平成20年7月から3年間馬路村のALT (外国人指導助手) として勤務された「ナオミ」が、平成23年7月27日で契約が終わりアイルランドに帰ることとなりました。3年間という短い期間ではありましたが村民の皆さまには大変お世話になりました。8月からはイギリスより「ベンジャミン」が、CIR (国際交流員) として来村します。皆さまよろしくお祈りします。

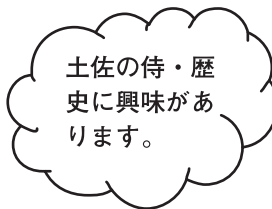


ベンジャミン・ウィルフォード (24歳)

出身地：イギリス



▲ 札幌大学に留学していた頃



はじめまして！

皆さん、こんにちは。私は馬路村の新しいCIR (国際交流員) でベンジャミン・ウィルフォードと申します。年齢は24歳で、イギリスのノッティンガム出身ですが現在コーンウォールという地域に住んでいます。

2009年に、リバプール・ジョン・モーズ大学を卒業し、国際的ビジネスと日本語の学位を取得しました。

2007年に札幌大学で1年間留学しました。

子どもの頃から、日本の歴史、侍などにずっと興味をもっています。土佐の国は侍で有名ですから高知に配属されてとてもうれしいです。

コーンウォールに日本の文化を紹介するために、ジャパン・ソサエティーというクラブを立ち上げました。そのクラブで、日本語の基礎を教えたり、日本の料理をしたり、日本映画を見ています。

過去数年間私の家族はコーンウォールに住んでいますから、できれば、イギリスだけでなく、コーンウォールの文化も紹介したいと思っています。

皆さんに早くお会いできることを楽しみにしています。

よろしくおねがいします！



▲ ジャパン・ソサエティークラブのメンバー



赤ちゃん万歳

＊パパ・ママといっしょ＊

皆さんこんにちは。芝陽菜実です。

最近では、ハイハイやつかまり立ちを覚え、何にでも、好奇心旺盛です。

お散歩で声をかけてくれる方に、いつも「お父さんにそっくりやね」と言われ、嬉しそうにニコニコします。



これから沢山の『初めて』を経験し、すすすく元気に育つてくれればと思います。
これからも、家族3人よろしくお願ひします。



ひ な み
芝 陽菜実さん（相名）
平成22年11月9日生
（保護者 芝 久義さん・沙織さん）



馬路村俳壇

切り株に頭をかけて蛇の衣きぬ
蛇の衣大うねりして柚子の枝

夏草のなか一本のパセリかな
夏の雲別れゆきたる友の顔

ほたる追う子の声近くなりけり
ねごぎ敷き廊下でねむる姉妹

三振を寝言でわびる朝ぐもり
コーヒーのカップにのぼる山の蟻

梅雨の湖はぐれ小猿の一匹が
愛犬のつまらなそうな梅雨ごもり

退院の手足を伸ばす青田風
眼鏡拭くぽたりと落ちしのうぜん花

休日のひと日を潰し草を刈る
消防に又かり出され玉の汗

鍬を持つ指にとまりて秋茜
ブレーキを踏めば夏鹿目のひかる

麻を着て齢を秘することはなし
てふてふを見送る網戸開けしまま

うたたねの肘に蛸鳴きはじむ
背伸びしたその手の先の日雷

山崎喜久子

福島 由子

中村 朔

西山 球児

竹村 正子

久武 典江

小松 健児

氏原 淑

池 蘭子

東谷 晴男

工芸の新たな挑戦

馬路村森林組合

新規顧客獲得に向けて

森林組合工芸部門は、昭和49年にたちあがって以来工芸品の製造販売を行ってきました。しかし、資材の枯渇化による製造原価等の見直しにより、大変厳しい状況を強いられております。

そこで、平成22年度に新規顧客獲得のため、木製の骨壺とベッドの開発を行いました。

開発には高知県の地域林業総合支援事業を活用し、既存の工芸品との差別化を図るため以前エコアス馬路村の商品のデザインを担当した「studio jin」の平瀬デザイナーに依頼し、デザイン性に富んだ商品を目指し事業を推進してきました。

骨壺は、「夢・ロマン・安らぎ」をコンセプトに樹齢80年のヤナセ杉の重厚感・高級感を出せるよう制作を進めていきました。

ベッドのコンセプトは、「森林・環境・健康」で、子どもたちの未来の森につながる製品を目指しました。

5回の新商品開発会議を経て、平成23年3月には試作品が完成しました。

骨壺は、表面に塗装をかけることでより高級感を増し、ベッドは、杉の軽さを生かし5分で組み立てができるものとなりました。

“森林・環境・健康”



▲ ベッド（組み立て式）

販売価格・購入層等のマーケティングについては、6月25日（土）・26日（日）に、馬路村のアンテナショップ、「森の情報館・エコアス馬路村」で開催された「馬路まるごと森林の市」で行いました。

いただいたお客様の声は

【ベッド】参考価格：約7万円

- ・木の温かみがありとても良い。
- ・木目が綺麗、木の香りが良く、寝ると気持ちよさそう。

“夢・ロマン・安らぎ”



▲骨壺（樹齢80年のヤナセ杉）

- ・思っていたより軽く、組み立てるのもとても簡単で良かった。
- ・先日他のベッドを購入してしまったのが残念。
- ・デザインがシンプルすぎるので、枕元に棚を設置したり、色のバリエーションを増やしたらどうでしょう。
- 【骨壺】参考価格：約6万円
- ・骨壺は別の入れ物として使用するなど用途に幅がありそう。
- ・木の高級感がものすごく良い感じでした。

これらの声を参考に製品の改良や販売価格の検討を行い、骨壺については本年中の販売を目指し開発を行っていきます。

商品開発にまい進！

更に購買層を広げるため、ベッドのバリエーションとして、二段ベッド、システムベッドの研究を進めています。骨壺においても、ペット用の開発に着手しています。先のマーケティングの結果を参考にし、商品開発にいかしていきたいと思えます。

村民の皆様にも、ダイニングテーブル・座卓・ベッド等の工芸品をぜひ使っていただきたいと思っています。興味のある方は、馬路村森林組合へお問い合わせをよろしく願います。

なお、同時開催したダイニングテーブル展についても好評で、購入してくださる方もいました。



▲ダイニングテーブル

農地と担い手を守り 力強い農業をつくる架け橋に！



(後列 左から) 中岡精一郎、湯浅雅文、山中隆、大田耕司
(前列 左から) 岡田数子、乾充典(会長)、小島忠義(会長職務代理者)

おらが村の農業委員 決まる

農業委員会委員の任期満了に伴う一般選挙が去る7月5日に告示され、同日、立候補の届出が締め切られた結果、6名の委員が無投票当選となりました。また、農業協同組合から推薦された1名の選任委員とあわせ7名の農業委員で新しくスタートしました。

農業委員の紹介

公選 会長 乾 充典
会長職務代理者

委員 小島 忠義
委員 湯浅 雅文
委員 中岡精一郎
委員 大田 耕司
委員 岡田 数子
選任 委員 山中 隆

今後3年間の任期で、地域農業者の代表として、農地と農家の暮らしを守り、担い手の育成と確保、遊休農地の解消など地域農業の振興に努めます。
農地の売買・贈与・貸借・転用などについて、お気軽にご相談ください。

退任された農業委員

このたびの改選で、左記の方々が農業委員を退任されました。長年にわたり農業者の地位向上と地域農業の発展に貢献されましたことに對し、深く感謝をいたします。

笹岡 保 (7期)
門田 豊重 (6期)
尾谷 豊子 (3期)

農地の転用・売買等には、許可が必要

一、耕作目的で農地を売買したり貸し借りするときは
農地法第3条申請
※農業委員会(住所のある市町村外の農地である場合には、県知事)の許可を受けなければなりません。

二、自己所有農地を自分で農地転用するときは
農地法第4条申請

三、農地の転用に併せ、土地を買ったり借りたりするときは
農地法第5条申請
※農地を住宅や車庫、倉庫、墓地など農地以外のものに用途を変更するためには、農業委員会を経て県知事の許可が必要です。

耕作放棄地の再生作業への支援 荒れた農地をよみがえらせるチャンス！

耕作放棄地は、病害虫や鳥獣による被害を発生・拡大させるほか、ゴミが不法投棄されるなど周辺農地にも悪影響を与えます。
耕作放棄地の解消に取り組む場合に荒廃の状況や一定の要件を満たせば国・県の支援が受けられます。

●事業実施主体：馬路村担い手育成総合支援協議会
●取り組み主体：農業者、または農業者が組織する団体等

お問い合わせ ・馬路村役場産業建設課

・高知県 農地・担い手対策課

TEL 088182114512

馬路村のみなさん元気ですか。 スリランカよりお便りします。

NO.3 
99 00.0000

スリランカ母さんの一日

- 5時 起床 お経の音がお寺や各家庭で流れはじめる
- 6時 庭を丁寧に掃く
目覚めのミルクティをいただく
- 7時 朝食。パン、又はインディアーッパという麺と豆のカレーが一般的
- 7時30分 学校がはじまる。高学年になるまで親が送り迎えするのが普通。スリランカ人はかなりの過保護。学校まで遠い子は乗り合い車で登下校する。
- 8時30分 公共のオフィスがはじまる時間
しかし、この時間に来ている人はほとんどいない。
だいたい30分から1時間遅れて、やってくる。
女性達は出勤後、すぐに、朝食タイム。
休憩時間でもなく、特別に設けられているというわけでもないが、女性陣は朝、忙しいからご飯を食べる暇がない、と当然のように、業務中にご飯を食べている。
- 10時 ティタイム。菓子と甘い紅茶が欠かせない
- 11時 主婦は水浴び(入浴)&洗濯へ
共同の井戸や水場に集う
- 12時 昼ご飯の支度
- 14時 帰ってきた子どもに昼食を食べさせる
母親はみんなが終わってから最後に食べる
- 15時頃 ティタイム
主婦達は、掃除、薪割り、買い物、など雑用をすませる。そして少しの昼寝をする。
子ども達は外で元気に走り回っている
- 16時 オフィスおわり。帰宅後すぐにティを飲む
- 19時 晩ご飯の支度
- 20時30分 テレビをみながらご飯をたべる
- 22時 就寝

ආඥා චෝදන =

菊池史香より

インド

私は元気でやっています。
こちらに来て1年半が過ぎました。
おかげさまで健康そのもの、すっかり日焼けも定着しています。日本も暑い日々が続いていることでしょう。
くれぐれも、みなさま身体だいじにお過ごしください。今回はスリランカの村に暮らすお母さんの一般的な一日を紹介します。



学校は通常 7時半から2時まで。女学生はみんな三つ編みのおさげ髪。男女とも制服は白。教育費は大学まで無料。



インディアーッパはビーフンみたいな食感。カレーをかけて指でこねながら食べる。

ザッザッザッザッ、という音が各家々から聞こえてくる。
私はこの音で目覚める。



一息つくたび飲む紅茶には砂糖をたまーるかというばあ入れる。ミルクティのミルクは粉ミルクを使用。他人の家に寄って勧められた紅茶を断ることは罪を犯すに値する。



シラミ探しは水浴びの後によく見られる微笑ましい光景。



スリランカの食事にはココナッツと唐辛子がかかせない。肉は高級品のため、食卓にのぼることは稀。じゃがいも、なす、オクラなどが庶民の味。



放課後、子どもたちにはエネルギーが有り余っている。塾に行く子どもも多いが外で走り回る子どもも多い。



釜薪割りは重要な家事仕事のひとつ。ガスも随分普及してきてはいるが、料理は薪でつくの方がおいしいと、釜戸が現役で活躍する家庭は多い。

仏教が多数を占め、敬虔な人が多い。朝、晩、新鮮な花をお供えし、線香をあげ、お経を唱えるのが朝晩の日課。

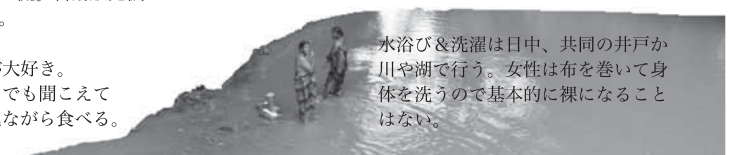


買い物といえば、大型複合スーパーよりも近所の八百屋や魚屋、乾物屋など専門商店が主流。自動販売機はみることがない。

スリランカ人はテレビが大好き。ドラマの爆音がどこからでも聞こえてくる。ご飯もテレビを見ながら食べる。



水浴び&洗濯は日中、共同の井戸か川や湖で行う。女性は布を巻いて身体を洗うので基本的に裸になることはない。



お知らせ

第20回おらが村・心臓やぶりフルマラソン

本年も10月2日に『第20回おらが村・心臓やぶりフルマラソン大会』を開催することになりました。

20回の記念大会となる今大会にはオリンピックメダリストの池谷幸雄さんをゲストランナーとして招待します。前日午前中には小中学校生対象の体操教室、夜には馬路温泉2階ホールで講演会を開催します。

大会の運営に皆さまのご参加ご協力をよろしくお願いいたします。

——フルマラソン大会実行委員会——



高知県からのお知らせ

●婚活サポーター養成講座●

高知県では、ボランティアで結婚を望む独身者の婚活を応援する「婚活サポーター」の養成講座を開催します。

県内の成人男女で養成講座を受講し、ボランティアで活動することやHP等で氏名や連絡先を公表することに同意いただける方を「婚活サポーター」として登録します。

現在県内で53名のサポーターが活動中。あなたも養成講座を受講してみませんか？

<日程> H23.8.20(土) 13:30~16:30
JA土佐あき(安芸市幸町1-16)
H23.8.21(日) 13:30~16:30
高知会館(高知市本町5-6-42)
H23.8.22(月) 13:30~16:30
四万十市立中央公民館
(四万十市右山五月町8-22)

入場
無料

<申込み方法> ハガキ・電話・FAX・メールで
住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業を明記のうえ、
高知県地域福祉部少子対策課まで
〒780-8570 高知市丸ノ内1-2-20
電話 088-823-9717
FAX 088-823-9658
E-Mail 060501@ken.pref.kochi.lg.jp

その他詳細は、市町村役場等で配布しているチラシをご覧ください。

●子育て応援川柳募集中！●

高知県は、県民一人ひとりができることから子育てを応援する行動に一步踏み出そう!と呼びかける子育て応援の「呼びかけ7カ条」に関連する川柳を募集します。

入賞作品には協賛企業からの副賞を進呈。また、そのうち最優秀など4作品は子育て応援キャンペーンのテレビ・ラジオのCMやポスターなどに使用します。どしどしご応募ください。

応募期間 平成23年7月11日(月)~9月11日(日) 当日消印有効

テーマ(呼びかけ7カ条)

- ・抱っこしたり、話したり、子どもとふれあう時間をみつめましょう。
- ・家事や育児は家族で協力しましょう。
- ・家族そろって食事をしましょう。
- ・近所の子どもを見かけたら、声をかけ、あいさつしましょう。
- ・電車やバスでは、乳幼児を連れた方や妊婦さんに、席をゆずりましょう。
- ・子育て中の部下や同僚が気兼ねなく退社できるよう、声をかけましょう。
- ・子どもの急病などのとき、休みやすい雰囲気づくりをしましょう。

応募方法等の詳細は、

(株)高知広告センター内子育て応援川柳募集事務局
(電話:088-885-1120)

または専用ホームページ

<http://www.kochikc.co.jp/kosodatesenryu>

8月・9月 むらの行事予定



8 月		
1	月	
2	火	有害物収集
3	水	
4	木	登校日(馬路中学校)
5	金	乳がん・子宮がん検診(就業改善センター) 8:30~ 保育所交流会
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	リサイクル収集
10	水	
11	木	
12	金	古紙回収(魚梁瀬) 乳児健診(田野町保健センター) 13:00~13:30受付
13	土	
14	日	
15	月	馬路納涼祭
16	火	登校日(馬路小学校)
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	リサイクル収集
24	水	ウエストサイズ物語 ーかっこよくなる男の道2011ー
25	木	
26	金	1歳6カ月児健診(田野町保健センター) 13:00~13:30受付 行政相談所(魚梁瀬多目的施設) 10:00~12:00 人権相談所(魚梁瀬多目的施設) 10:00~15:00 古紙回収(馬路)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

9 月		
1	木	村内4校始業式
2	金	3歳児健診(田野町保健センター) 13:00~13:30 受付
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	乳がん・子宮がん検診(魚梁瀬多目的施設) 14:00~ 魚梁瀬敬老会 有害物収集
7	水	馬路敬老会
8	木	
9	金	古紙回収(魚梁瀬) 乳児健診(田野町保健センター) 13:00~13:30 受付
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	リサイクル収集
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	紙飛行機大会 in 馬路村(馬路小中学校体育館)
18	日	第31回馬路おしどりマラソン大会
19	月	敬老の日
20	火	
21	水	
22	木	古紙回収(馬路)
23	金	保・小・中運動会(馬路) 秋分の日
24	土	保・小・中運動会(魚梁瀬)
25	日	
26	月	
27	火	リサイクル収集
28	水	ウエストサイズ物語 ーかっこよくなる男の道場2011ー
29	木	
30	金	

人 口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
6 月	0	0	0	0	0	12	0	12	1,002
7 月	0	2	0	2	1	2	0	3	1,001

馬 路 787人、350世帯
魚梁瀬 214人、106世帯

馬路村特別村民 5,647人
(7月31日現在)



村内あちらこちら



6月20日 JAL航空教室



6月20日 虫送り



6月30日 馬路小中学校渡り廊下落成



7月2日 夕涼み会（魚梁瀬保育所）



7月16日 フェスティバル魚梁瀬

村のできごと

6月

- 1日 安田川鮎漁解禁
- 8日 6月定例議会開会
- 12日 村内一斉清掃
- 13日 百歳体操（交流センター）
- 20日 馬路村キャリア教育学習「JAL航空教室」
虫送り（日浦地区）
- 25日 第7回ケロケロ祭り
森林の市（森の情報館・エコス馬路村 ～ 26日）
- 30日 馬路小中学校渡り廊下落成

7月

- 2日 夕涼み会（魚梁瀬保育所）
- 12日 馬路小中学校渡り廊下餅投げ
- 16日 フェスティバル魚梁瀬
- 17日 中芸広域連合消防大会（奈半利町）
- 23日 親子絵本作り教室（就業改善センター）
- 28日 夏休み子ども体験教室（中国料理教室）
- 30日 魚梁瀬青少年育成実行委員会 夏のキャンプ（～31日）

編集後記

ALTとして3年の任期を終え、「じゃあ、またね!」と言って、アイルランドに帰った「ナオミ」。

教育委員会の狭い事務所で、彼女の席の後ろを通る時、そっと椅子をひいてくれる。そんな心づかい、気づかいのできる優しい女性でした。

すでに、アイルランドの日本大使館で、JETのコーディネーターの仕事が決まっていると聞きしています。

更なるご活躍をお祈りします。

(Y)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443
TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010
E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷